

## NS NOW No.12 「初歩から学ぶ脳血管内手術」 正誤表

NS NOW No.12 「初歩から学ぶ脳血管内手術」 (2010年10月20日 第1版1刷) p100の図6と図7の写真が入れ替わっていました。ここに深くお詫びいたし、訂正申し上げます。

(2010年11月8日 メジカルビュー社編集部)

図6 バルーンの入替えによる脳底動脈先端部動脈瘤塞栓術の一例

**a** : Incidentalに見えられた最大径5.2mmの動脈瘤。neck 4.2mm, height 4mmであった。neckは右のP1に騎乗している。  
**b** : 塞栓術後。体積塞栓率25.91%であった。  
**c** : Framing時。右P1側からのballoon assist。  
**d** : Filling時。これも右P1側からのballoon assist。  
**e** : Finishing時。左P1側からのballoon assistによりtight packingを行っている。

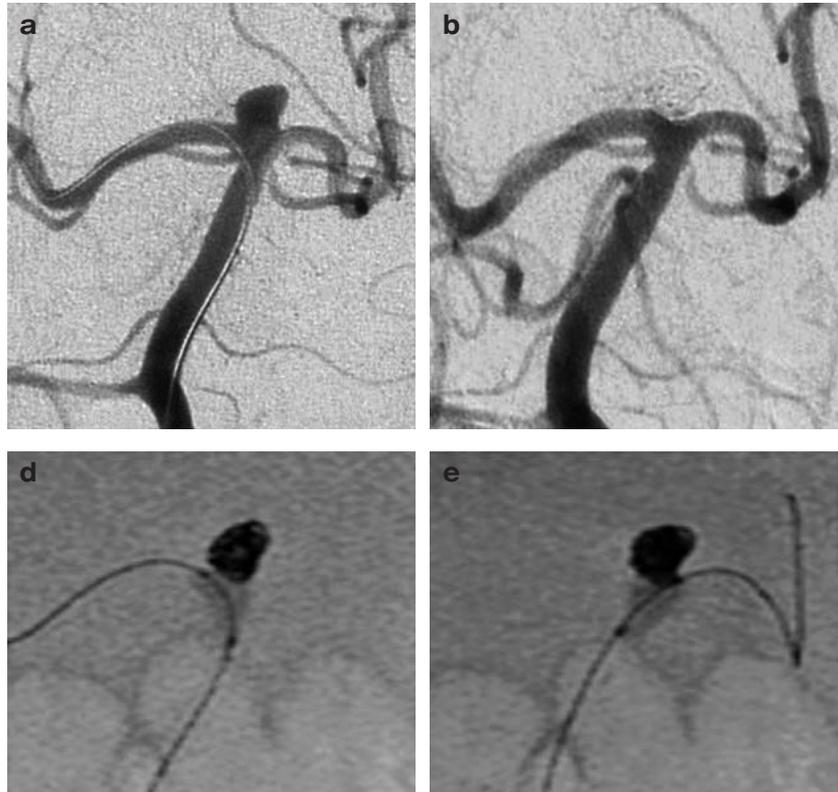
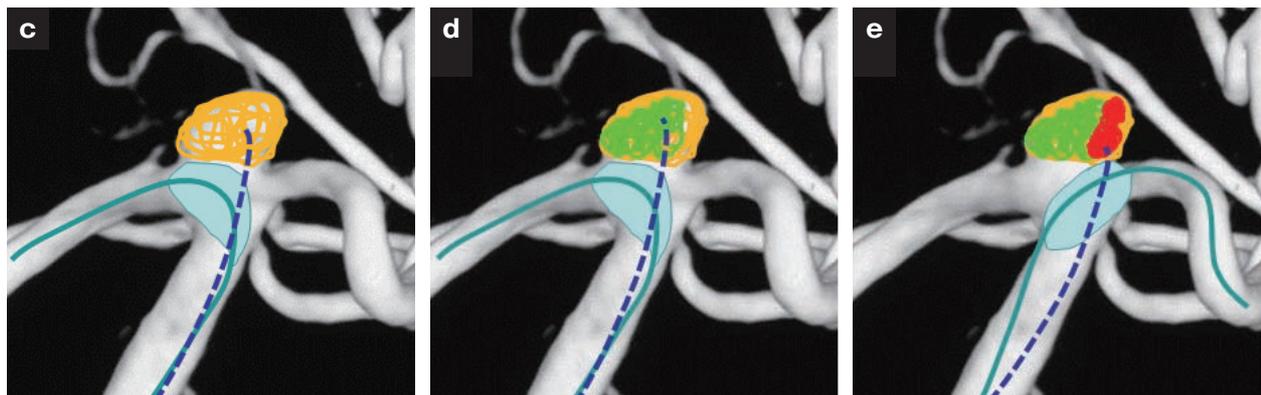
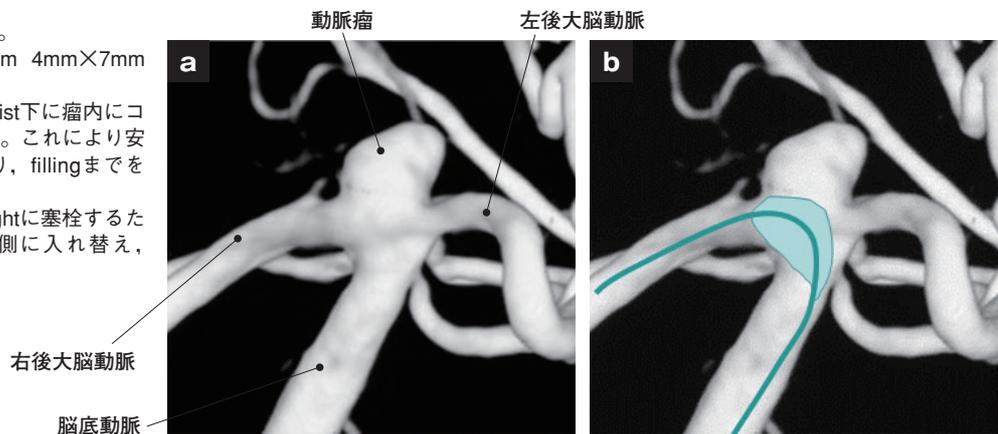
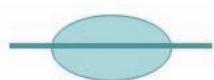


図7 図6の症例のシエーマ

**a** : 治療前の3D-RA。  
**b** : まずはHyperForm 4mm×7mmを右P1側に誘導。  
**c, d** : Balloon assist下に瘤内にコイルを充填していく。これにより安定したcageをつくり, fillingまでを行う。  
**e** : Inflow zoneをtightに塞栓するためにバルーンを左側に入れ替え, finishing coilを挿入。



  
バルーンカテーテル

  
マイクロカテーテル

  
Framing coil

  
Filling coil

  
Finishing coil